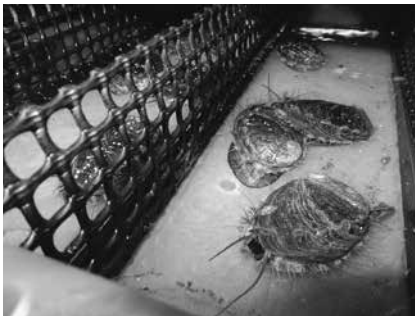


承認及び予算確保が確約されたことから、施設整備に向けて関連する事務を進めてまいります。

北海道が事業主体となる第2種吉岡漁港の整備については、機能保全事業として橋梁架替工事及び岸壁改良工事として屋根整備、低天端化を同時進行し生産基盤の向上が図られることとなっておりま。

なお、橋梁架替工事については、2か年事業となり令和5年中の供用開始が予定されております。

「新たな陸上養殖技術の開発による蝦夷アワビブランド化事業」については、昨年、一般社団法人福島町まちづくり工房が函館市の株式会社五島軒と共同開発した「北海道福島町あわびカレー」がレトルトカレーとしては高額にもかかわらず、多くの方から高評価を得たところであります。



陸上養殖される蝦夷アワビ

福島町に来れば、いつでもアワビを食べられることを目標に取り組んできたところであり、引き続き陸上養殖アワビの販売拡大と知名度向上に向けて取り組んでまいります。

農業については、耕地面積も狭隘で小規模農家が多い状況に加え、就業者の高齢化と後継者不足によって経営基盤も零細で、農家戸数も減少するとともに生産体制の弱体化や農業活動の低下により非常に厳しい状況にあります。

地域の農業を維持・持続させることが産業の底上げに不可欠であり、農業担い手として就農している若手農業者を中心とした組織体制づくりを支援し、共同作業の取り組みなどの推進を図るとともに、関係団体と連携しながら就農者の確保に努めてまいります。

林業については、林業振興の基盤となる福島町森林組合の再建計画が、令和2年度に5年計画の再建計画を1年前倒しで終了し、また、令和4年度中には短期借入金返済も完済となる見込みとなっております。

町では、これからの町有林の施策を「伐って、使って、植える」仕組みづくりの確立を図り、林業の産業成長化と森林の適切な管理

を森林組合と歩調を合わせ進めてまいります。

また、若者等の担い手の育成並びに木材の有効活用による消費拡大などの取り組みを推進するとともに、助成制度を活用した民有林の適正管理及び町有林の整備・保全を進めるため、林道や作業道などの整備による効率化を図ってまいります。

北海道が事業主体となる「塩釜地区山腹工事」は、令和4年度に着手することとなっており、地域住民の災害防止を図り、安心して暮らせる生活環境の整備を進めてまいります。

町内商工業は、近年の少子高齢化の状況と相まって、商工業者数も減少傾向にあり、多様化した消費者ニーズによる購買力の町外流出に加えて、新型コロナウイルス感染症の影響により、商業を取り巻く環境は非常に厳しい状況にあります。

新型コロナウイルス感染症の拡大は、地域経済に大きな影響を及ぼすことから、感染状況に応じた経済対策について、今後も必要な支援に努めるとともに、商工会と連携を図り小規模事業者が安定した経営を維持するための取り組みを支援してまいります。

農林水産業をはじめ町内商工業者の創業促進は、地域経済の活性化や雇用の創出に重要なことであることから、新たに起業する事業者や事業を承継する若者などの担い手を対象とした「チャレンジスピリット応援条例」の制度の周知に努めるとともに、起業の促進に取り組んでまいります。

ふるさと納税制度については、地場産品の消費拡大及び地元商品のPRに繋がっており、地元企業と連携を図り魅力ある返礼品の充実に努めてまいります。

なお、ふるさと応援基金の活用として、若者の人材育成や定住促進事業に活用してまいります。



ふるさと納税寄附者へ提供している返礼品（一部）

新型コロナウイルス感染症の拡大は、これまでに経験したことのないような危機をもたらししております。当町においても一時ではありますが、「岩部クルーズ」

においても緊急事態宣言により運航休止した時期はありましたが、乗船人数は昨年、過去最大の人数となったところであり、当町の地域資源のポテンシャルと可能性を改めて認識したところであります。

令和4年度においては、指定管理者制度を導入した中で運航を開始することになりますので、安全運航を最優先に利用者へのサービス向上を更に図るとともに、地域資源の魅力や価値を一層引き出し情報発信に努めてまいります。

当町の夏の風物詩である「九重部屋の夏合宿」については、昨年、一昨年と新型コロナウイルス感染症の影響により中止を余儀なくされておりましたが、令和4年度についても、当町で開催される全国中学校相撲選手権大会の日程と重なり施設等が使用できなくなることから、夏合宿の実施については厳しい状況であると思慮しているところであります。

### 3 若者等の定住対策・子育て環境の充実

私は町長に就任以来、定住及び少子化対策は、まちの存続に係わる課題と捉え、重点的に取り組んでまいりました。